

CE 第1課 イエス・キリスト～神の子～

イエス・キリストは神としてのすべての権威をもって、この世に来てくださった。

キリストは、以下において権威ある方である：

1. 教師としての権威 マルコ 1 : 2 1 - 2 2
2. 悪霊に対する権威 マルコ 1 : 2 3 - 2 5
3. 病気に対する権威 マルコ 1 : 2 9 - 3 1
4. 罪を赦す権威 (つまり、キリストは父なる神と同等の存在である)
マルコ 2 : 1 - 1 2
5. 自然に対する権威 マルコ 4 : 3 5 - 4 1
6. 生と死に対する権威 マルコ 5 : 3 5 - 4 2
7. 人々に対する権威 マルコ 1 : 1 6 - 2 0

結論：第1課で学んだこと

- キリストの神の子としての偉大な権威
- キリスト自身が自らを神の子であると宣言していること
- キリストは御自分に従うように人々に呼びかけていること

ある人は、キリストのことを「避けえぬ存在」と言っている。
この方は嘘つき・精神異常者・主なる神のいずれかである。

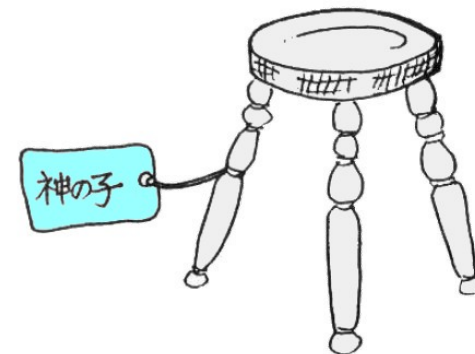
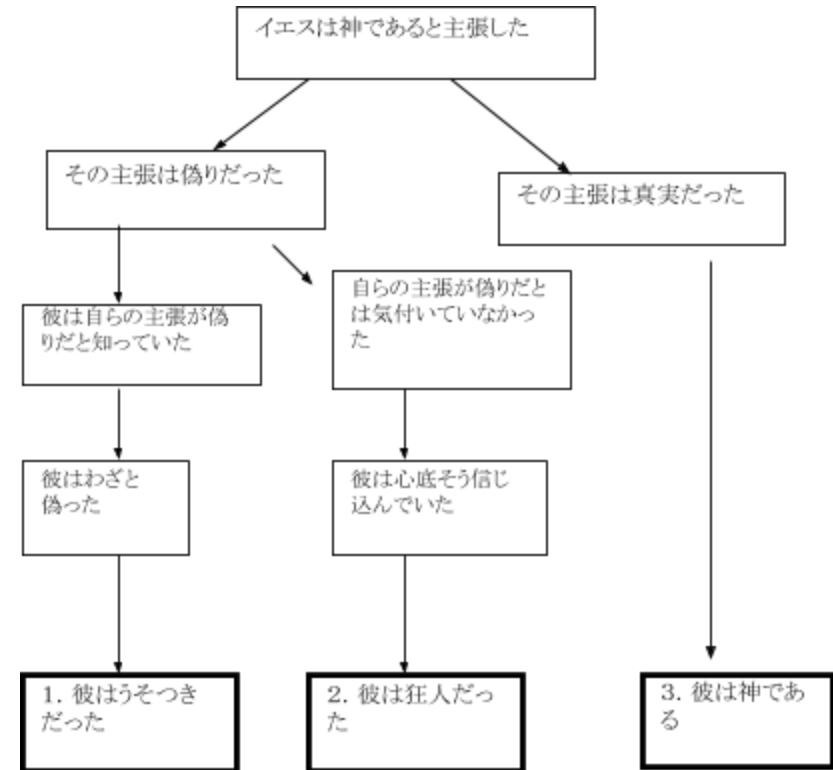
- キリスト教の基本的概念が3つある
- クリスマスはこの3つを信じている

今回はそのうちの一つを学んだ：

※イエスはご自分が神であると主張した。
この主張は**真実**か、それとも**偽り**かのいずれかである。

1と2の選択肢はあり得ない。うそつきは自分のついた嘘のために命を捨てることはしない。イエスは神であると自ら主張したために冒涇の罪で訴えられたからだ。また彼の教えは狂人のものではない。よって3の選択肢が一番妥当である。

宿題：①マルコの福音書1～5章を読む
②難しいところや次回話し合いたい内容を書き出しておく



CE 第2課 イエス・キリスト～その十字架上の死～

1. 十字架の事実 マルコ15：21－39を読む。

2. 十字架の意味

(a) 暗闇（15：33）

これは、キリストの十字架の死という出来事が神による特別、かつ超自然的出来事であることを示す。

(b) 叫び（15：34－37）

「どうしてわたしをお見捨てになったのですか」キリストが十字架にかかった時、神はそのひとり子を見捨てられたのである。「本の例え」を覚えているだろうか。キリストは私たち人間とは異なり、常に父なる神の道を歩まれた。そして十字架の上で私たちの罪を罪を背負われた。私たちの罪（本）は、キリストと父なる神との間を分断する壁となったのである。その結果、私たちの罪と違反行為、またその結果生じる刑罰は取り払われた。キリストの復活は、神がその十字架上の罪の代償を受け入れて下さったことを表わすものである。

(c) 神殿の幕（15：38）

この幕が裂けた事件は、キリストの死を通じてのみ、人が神との正しい関係に戻ることができることを意味している。

(d) 罪の代償（10：45）

これは、私たちを神のもとに買い戻すためにキリストが支払われた代価です。その代価とはキリストのいのち、つまりご自身の死であった。

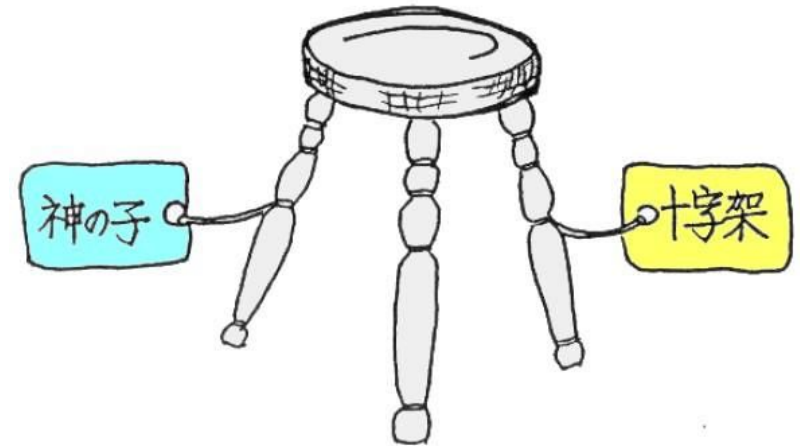
結論：

- キリストの死は、いかなる人の、どのような罪の赦しにも十分な代価であった。しかしその赦しは自動的に与えられるわけではない。
- 私たち一人一人が、個人的にキリストの十字架を信仰によって受け入れなくてはならない。
- クリスマンになるために信じるべき基本的概念が3つあった。

今までにそのうちの二つを学んだ：

宿題：①マルコの福音書6～10章を読む

②難しいところや次回話し合いたい内容を書き出しておく



CE 第3課 イエス・キリスト～その復活～

1. 復活は予告されていた

マルコ 10 : 32 - 34 を読む

2. 復活の事実

- 聖書には、復活したキリストが弟子たちに現れたという記述が少なくとも 10 回記録されている。キリストは彼らに語りかけ、ともに食事をし、じかに触れられた（ルカ 24 : 36 - 43）
- イエスを包んでいた亜麻布はそのままの形で、遺体だけが消え去っていた（ヨハネ 20 : 1 - 10）
- イエスは証拠が出るまでは信じないと言い張ったトマスの前に出現し、直接語りかけた（ヨハネ 20 : 24 - 29）。そして見ずに信じる人が幸いであると言われた

3. もし復活が作り話なら 1コリント 15 : 12 - 20 を読む

4. 復活の意味

使徒の働き 10 : 39 - 43 を読む（特に 42 - 43）

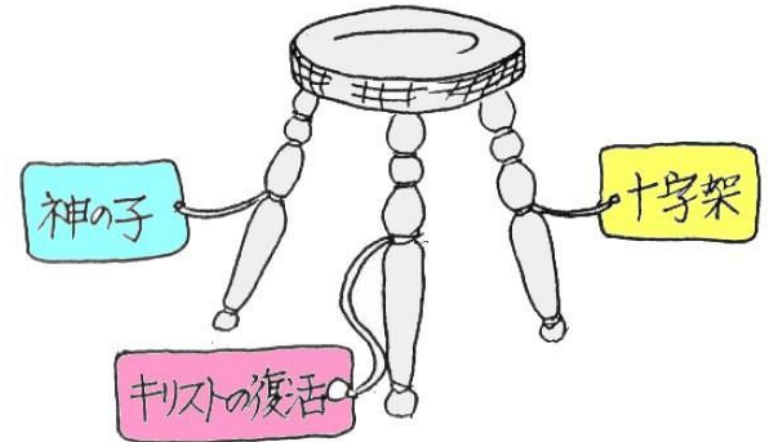
- すべての人がよみがえり、復活のキリストによって裁かれる
- すべての人は、二つのグループに分けられる
- 一つ目は、信じる者。罪がゆるされ、イエスに受け入れられている。最後の審判では無罪が宣告され、天国に入る
- 二つ目は、信じない者。罪の赦しが与えられず、イエスに受け入れられない。最後の審判では有罪宣告を受ける。天国に入れてもらえず、永遠に神から断絶される。これを地獄と呼ぶ。

結論：

- 裁きの日におけるキリストの私への態度 = この人生における、今の私のキリストに対する態度
- もし今、私がキリストを受け入れるなら、キリストは私を受け入れて下さる
- もし今、私がキリストを拒むなら、キリストも私を拒む

クリスチャンになるために信じるべき三つの基本概念：

- 宿題：①マルコの福音書 11 ~ 16 章を読む
②難しいところや次回話し合いたい内容を書き出しておく



CE 第4課 努力ではなく恵み

あなたはたった今亡くなったばかりで、神の前で人生の審判を受けている。神が「あなたが天国に入れるかどうか、私が何を基準に判断すると思うのか？」と尋ねたら、あなたはへと答えるか？

答え1：「私の行いの結果」→間違い

「神様、私は天国に入る資格があります。なぜなら・・・」

- まじめな人生を送ったからです
- 聖書の十戒を守りました
- 慈善事業に寄付しました
- 良い市民でした
- 良い親でした
- お祈りし、聖書も読みました
- 毎週欠かさず教会に行きました
- 洗礼を受けました などなど

マルコ7：20-23

答え2：「キリストが私のためにしてくれたこと」⇒正解

「神様、キリストが私のためにして下さったこと、ただそれだけの故に、私は天国に入る資格があるのです」

- 良い行いは救いをもたらしません
でも
- 救いは良い行いを生み出します

エペソ2：8-10を読む

結論：今回学んだこと

- 永遠のいのち、罪の赦し、天国での居場所、これらを自分の努力によっては獲得できない
- 私たちはそれを受けるに値しない
- これらは、神の子キリストの死と復活によって人々に与えられた
- それゆえ、これらはキリストを受け入れるすべての人に、無償で提供されている贈り物である

次回は、この永遠のいのちという贈り物をどのようにして受け取るのかについて学ぶ

宿題：①小冊子「Knowing God Personally (KGP)」を読む

②難しいところや次回話し合いたい内容を書き出しておく

CE 第5課 クリスマンって誰？① ～悔い改め～

「時が満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい。」マルコ1：15

復習：

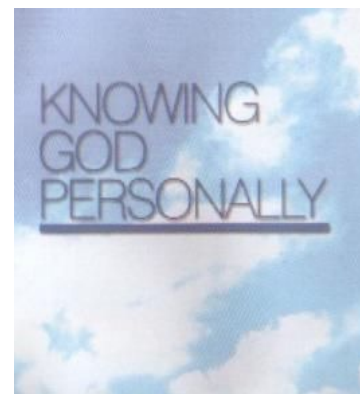
Q：クリスマンとは？

A：神の国に所属する人

Q：どうやったら神の国に所属することができるか？

A：悔い改めて、キリストを信じることによって

三つの基本概念：



しかし、クリスマンであるということは、単にこの三つを知的に信じる以上のこと

①悔い改め ルカ19：1－20のザアカイ

- ザアカイは、イエスに歩み寄り、思い切ってイエスに会った
- そして、自らの間違いを認め、イエスを受け入れた
- そして、彼の生活は大きく変化した

結論：「悔い改める」とは、

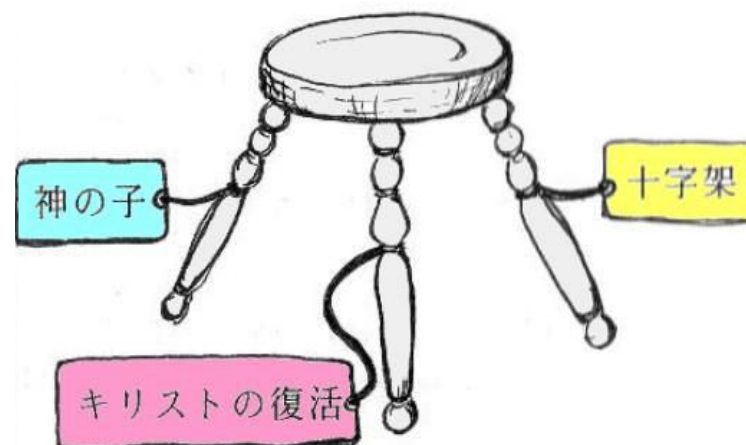
- 神に対し、今までの考え・態度・行動が間違っていたことを認める
- それが神の言う罪だということを認める
- イエスの十字架が、自分の罪の身代わりであったことを認める
- ゆるしを受けるために、自分もイエスを心に迎える必要があることを認める
- 神のゆるしを受け入れてから、態度と行動を変えることにより、間違いから方向転換する（悔い改めの結果）

宿題：①小冊子「KGP」をもう一度読む

②15ページ「キリストを受け入れたあなたは」を読む

③キリストを迎え入れるとどうなるか、そこに書かれている5つの

ポイントについて考えてみる。質問があれば書き出しておく



CE 第6課 クリスマンって誰？② ～信じること～

「時が満ち、神の国は近くなった。悔い改めて福音を信じなさい。」
マルコ 1 : 15

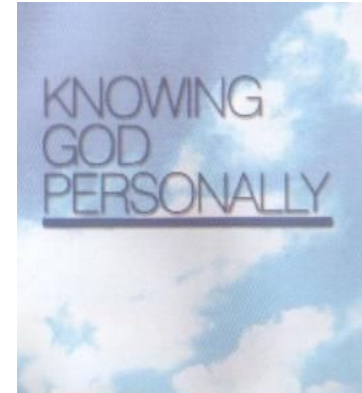
復習：

Q：クリスマンとは？
A：神の国に所属する人

Q：どうやったら神の国に所属することができるか？
A：悔い改めて、キリストを信じることによって

信仰、信じるとは？

1. キリストを言葉通り信じること（マルコ 5 : 21 - 24, 35 - 43）
2. キリストに手を伸ばすこと（マルコ 5 : 25 - 34）
3. 子どものように信頼すること（マルコ 5 : 13 - 16）
4. 神が自分を受け入れて下さると知る（ヨハネ 5 : 24）
5. キリストを人生の導き手として受け入れる（マルコ 10 : 15）



結論：

「ザアカイ、急いで降りて来なさい」（ルカ 19 : 5）

今まで、このCEシリーズで、あなたはちょうどザアカイのように木に登ってイエスについて学んできました。そしてイエスは、ザアカイに向かって声をかけたように、今あなたに向かって呼びかけておられます。

ザアカイがその呼びかけに答えてイエスを家に迎えたように、今この方を、あなたの心に迎え入れてみませんか？「KGP」12ページの祈りは、あなたの心を表わしていますか？

